

可部カルタ検討資料

学区別利用題材

可部		可部南	亀山	亀山南	三入・三人東	大林	共通	
贗金	チンチロピッツ	太田川橋	福王寺	西ノ宮	南原・明神ダム	伊勢が坪	太田川	かよこバス
鐘灯籠	千代の松	寺山	船山	亀山発電所	土居屋敷	熊谷踊り	根の谷川	献上柿と鮎
舟入堀	醤油	ヘリポート	金亀池	帆待川	三入荘	河川争奪	大文字祭り	山繭
折り目	榎の木	友広神社銀杏	綾西神楽	杉葉師	丸小山	桧山の里	がんすがんせん	京都
街並みうだつ	お酒	乳地蔵	落下傘	あき亀山駅	清流公園	ガラスの里	鋳物産業	
温泉	町屋				道しるべ			
	花の散歩道							
13		5	5	5	6	5	9	

48

共用した候補	高松山		燈明杉・しだ	ふたたびの宮				
未使用候補	夢街道	自動車学校	幕ノ内トンネル	螺山	南原狭	サーキット		
	牛市	耳観音	運動公園	終着駅	観音寺跡	ホテル		
		文教大学			一里塚	山崎パン		

現在案 2020. 2. 8

	題材	学区	読み札	説明文
い	道しるべ	三人・三入東	出雲路と石見路 分かる道しるべ	新横川橋南詰め 雲石街道はここで出雲・石州街道(石見)に分岐している
ろ	花の散歩道	可部	路地めぐり 花の数々 散歩道	可部駅から北550mに花の散歩道設置
は	舟入堀	可部	帆船で 登りし 太田の川港	舟入堀は年貢米や県北の産物を新川經由太田川を経て城下町へ届けた川舟の発着地
に	贗金	可部	贗金で 藩を救った 文左衛門	「木坂文左衛門」一人を罪を背負い 職人の罪を救った
ほ	帆待川	亀山南	帆待川 神武の昔 舟つなぐ	船山稲荷 舟山城跡と帆待川の伝承
へ	ヘリポート	可部南	ヘリポート 根の谷太田 合うところ	太田川・根の谷川・三篠川合流点・新安佐市民病院に設置
と	土居屋敷	三人・三入東	土居屋敷 武士の暮らしが 偲ばれる	高松山のふもと土居屋敷跡 普段は城主や家臣が住んで政務をとった 県史跡
ち	千代の松	可部	千代の松 賑わし可部の いにしえ思う	船問屋の屋敷(大下屋敷の千代の松) 樹齢数百年 市指定の天然記念物
り	西ノ宮	亀山南	両延の 秋の祭りに 人の波	両延神社 大和重工製作の鉄燈籠 末田重郎の顕彰碑あり
ぬ	町屋	可部	ぬくもりを伝える白壁・漆喰塗り	夢街道 あき亀山 四日市役場を中心に街づくりに取り組んでいる
る	ガラスの里	大林	瑠璃色の グラス輝く 大林	今は無きガラスの里 ステンドグラス・吹きガラス・ビーズなどの名所
を	太田川	共通	太田川 海運拠点 舟入の堀	1700年代に出来た川舟の発着地 昭和26年から埋め立て公園になる
わ	鉄灯籠	可部	わが町の 誇りシンボル 鐘灯籠	1808年鋳物師「三宅勘兵衛(惣左衛門)」作 市の重要文化財に指定
か	がんすがんせん	共通	がんすがんせん がんす言葉の 願船坊	ガンス: あります ガンセン: ありません 境内にガンス言葉の碑がある
よ	太田川橋	可部南	四代と 五代目並ぶ 太田川橋	3代目は大正12年県下初の鉄製橋 今は三次の「祝橋」に
た	南原・明神ダム	三人・三入東	ダム二つ 揚水式の 発電所	高さ85.5m 発電量62万kw 明神ダムと南原発電所間で水を往来させる
れ	あき亀山駅	亀山南	レールのび ふたたび線の まちづくり	長井伊勢社 可部線の復活を祈念し願いが叶い「ふたたびの宮」とした
そ	河川争奪	大林	争奪を 世界に誇る 根の谷川	我が国最初の河川争奪は上根付近 他に草田 桧山にも見られる
つ	山繭	共通	紡ぐ糸 紡ぐ人々 山繭袖	山まゆ織は肌触りがよく軽く弾力性があり 武士の下着に重宝された
ね	根の谷川	共通	根の谷川 四季折々の 散歩道	三つの川の合流点・中島 根の谷川・太田川の左岸は絶好の散歩道
な	伊勢が坪	大林	直時が 三入に入り 伊勢が坪	1222年直時が「伊勢が坪城」を築く 高松城に移った後は隠居所 県史跡
ら	落下傘	亀山	落下傘 あの日を伝える 平和の日	大毛寺3か所に爆発の威力調査の落下傘が降下 2017年にも民家で見つかる
む	三入荘	三人・三入東	昔より 三入の荘の 栄えたり	地頭職として熊谷氏の城下町 高松城跡県史跡
う	街並みうだつ	可部	うだつあげ 可部繁栄の 町屋筋	防火壁 装飾を兼ねた化粧壁 旧商家に多い 家ごとに意匠が異なる
み	鋳物産業	共通	鋳物町 五右衛門風呂に マンホール	可部の産業を支えた鋳物業は中国山地からとれる砂鉄にあった
の	杉葉師	亀山南	野の杉が 一夜で如來 杉葉師	河戸の杉葉師 広島新88か所霊場の20番 真言宗 本尊は薬師如來
お	折り目	可部	折り目から 町屋のながめ 古き町	郡役所 郵便局 税務署 銀行 医者などあり商業や行政の中心地
く	熊谷踊り	大林	熊谷の 歴史伝える 盆踊り	熊谷踊り 2013年 80年ぶりに大林で復活
や	綾西神楽	亀山	山里に 綾西神楽の 拍子鳴る	綾ヶ谷で活動 神楽を楽しみ 見る人に感動を与え 五穀豊穡・地域の繁栄の舞をする
ま	丸小山	三人・三入東	丸小山 安芸の卑弥呼の 貝腕輪	2000年前の貝の腕輪が発見され「ひろしまの卑弥呼」であると推定される
け	献上柿と鮎	共通	献上の 鮎柿うまし 可部袖	川舟で浅野藩への献上品を贈る 可部袖も人気
ふ	福王寺・燈明杉	亀山	福王寺 燈明杉に 立木の仏	燈明杉今は3本 市指定の天然記念物 弘法大使作の不動明王像
こ	乳地蔵	可部南	子を想う 母の願いや 乳地蔵	母乳の出ない母親が白米をお供えし、そのお米でご飯を炊くとお乳を授かったという
え	亀山発電所	亀山南	英国の タービンうなった 発電所	明治45年送電開始 タービン3基のうち1基の原型残る
て	寺山	可部南	寺山に 手作り公園 住民パワー	寺山遊歩道3年半かけて平成24年完成 椿 桜 アオギリなどの植樹
あ	大文字祭り・高松山	共通	灯りつく 高松山の 大文字	1720年の大火の後 京都愛宕神社から「火之か具土神」を勧請
さ	お酒	可部	酒蔵で 奏でる音色 コンサート	秋の夢街道町巡りで「酒蔵コンサート」をしている旭風酒造
き	金亀池	亀山	金の亀 亀山村の 名の由来	明治22年五か村合併の時 金亀山にちなんで亀山村とした
ゆ	温泉	可部	湯に集う にぎわいなつかし 温泉音頭	福王寺のふもと「城」に可部温泉 ジャングル温泉があった
め	醤油	可部	名物は 酒に醤油に 川魚	良質の水は酒・醤油など醸造業を栄えさせ 柿や川に住む鮎・毛ガニは可部の産物
み	チンチロピッツ	可部	明神で 夏を迎える チンチロピッツ	江戸時代屋敷神として厳島神社から分霊を受けた 舟の安全を祈る守護神
し	船山	亀山	神武寄る 貴船船山 歴史あり	日向の国から大和への海路の途中立ち寄られた故事が伝承されている
ゑ	かよこバス	共通	エンジンの 音軽やかに かよこバス	明治38年日本最初の乗合バスが 横川～可部間運行
ひ	桧山の里	大林	桧山の地 河野水軍 隠れ里	平家の落人と名乗って隠れ住んだ 縄文時代や弥生時代の土器が残る
も	榎の木	可部	門の前 榎の木飾る お正月	可部の商家には榎の木で門松を飾る風習があった(大正初期の写真がある)
せ	清流公園	三人・三入東	清流公園 熊谷・武田の合戦場	1533年「横川合戦」の場 江戸時代は出雲・石見街道の分岐点
す	友広神社銀杏	可部南	水害の 歴史見てきた 大銀杏	市指定の天然記念物 たびたびの洪水 大正8年は本殿まで水に浸かる
ん	京都	可部	京みやこ 同じつくりの 可部の町	二つの川 鴨川と桂川 山に囲まれた盆地 火伏の神 神社など似ている